

新しい愛称「イワケン健康づくりセンター」をよろしくお願いします！



高鍋町ネーミングライツ事業とは

民間企業などに町の施設の愛称を付ける権利を購入してもらう事業です。各企業からいただいた施設命名権料は、各施設の運営・維持管理費の貴重な財源として活用されています。

令和5年4月からの健康づくりセンターのネーミングライツパートナーとして株式会社岩切建設と契約を締結し、施設の愛称が「イワケン健康づくりセンター」となりました。愛称が定着するまで、広報たかなべやお知らせたかなべなどの町の広報では、愛称と正式名称を併記させていただきます。

企業版ふるさと納税



高鍋駅舎改修イメージ

株式会社昭栄様（延岡市）から企業版ふるさと納税によりご寄付いただきました。この寄付金は高鍋町のまち・ひと・しごと創生推進事業のうち、高鍋町の魅力の創造に資する事業として、高鍋駅舎改修に関する事業に活用させていただきました。

第8回 なわのおび賞 5人と1組が受賞



◀上野 佑月さん（うえの ゆづき）（12）
（高鍋東小学校6年生）

朝のボランティア活動に率先して取り組んだり、運動会で応援リーダーを務めたりするなど、周囲への思いやりを持ちながら学校の行事等に進んで参加しました。学校外の活動にも積極的に挑戦しています。



◀別府 胡麦さん（べっぷ こむぎ）（15）
（高鍋西中学校3年生）

生徒会副会長としてさまざまな場で中心となって活躍してきました。岐阜県で開催された嘸鳴フォーラムでは、高鍋町の代表として石井十次について発表したほか、ウクライナ支援プロジェクトなど地域を巻き込んで社会参画を促しました。



◀高瀬 桜さん（たかせ さくら）（12）
（高鍋西小学校6年生）

石井十次顕彰のつどいでは十次について学んだことを基に自ら劇の脚本を作って取り組みました。クラブ活動や運動会で下級生のお世話をする姿は周囲の児童のお手本となっています。



◀小西 萌加さん（こにし もえか）（17）
（高鍋高等学校2年生）

部長としてJRC（青少年赤十字）部をまとめ、災害ボランティア冊子『サイボラ』を高鍋町社会福祉協議会と連携して出版するなど、防災活動や献血活動など赤十字の精神に則り、多大な貢献をしました。



◀高鍋東中学校バレーボール部

人間性向上を一番の目標に部活動に取り組んでいます。毎朝、校門などに立ち、登校してくる生徒はもちろん、通学中の小学生や近隣住民にさわやかなあいさつ運動を行っています。



◀清水 謙斗さん（しみず けんと）（17）
（高鍋農業高等学校2年生）

獣医師になるという目標を持って学業に取り組んでいます。農業クラブ県連事務局員として県大会の運営に貢献したほか、同校の酪農教育フォーラムでは、紙芝居や搾乳体験を通し、参加者に乳牛の魅力を伝えました。